

大阪市

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第14号

もくじ

- 「ガレージセール・IN・OSAKA TOWN」を開催 **2**
- 東淀川区における普及啓発活動《東北センター》 **3**
- オリジナルエコバッグを作っています **4**
《東部センター》
- マタニティウェア・ベビー服・子供服の展示提供等 **5**
《東南センター》
- 住吉川エコフェスタにおける取組み **6**

大阪市は集団回収活動を支援しています

ご家庭で不用となった新聞・雑誌や古布などは、たくさん集めて、まとめて再生資源回収業者に引き渡すことにより、立派な資源として活かすことができます。

皆さんの地域の子ども会や町会などで、協力しあってこれらの資源物を回収する活動を「集団回収」といいます。

登録団体には、年額5,000円の報奨金 および 古紙の回収量に応じた奨励品(古紙再生品)などを支給します。

◆集団回収に登録できる団体

10世帯以上で構成する町会、自治会、子ども会、女性会、老人会、PTA、管理組合などの営利を目的としない住民団体

団体登録
受付中



●お問合せ・登録受付●
お住まいの区を担当する
環境事業センター または
環境局 減量美化担当
(TEL:6630-3239)

大阪市環境局

「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」を 開 催



ガレージセール風景

平成19年10月13日(土)、大阪城公園 太陽の広場にて、ごみ減量フェスティバル「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」を開催しました。

大阪市では、家庭の不用品の有効利用を通して、市民の皆様にもものを大切にする意識と、ごみ減量・リサイクルの意識を高めていただくことにより、循環型社会を築いていくことを目指して、全市規模のガレージセールを年に1回開催しています。

会場では、ガレージセール(480店舗)のほか、ごみ減量・リサイクルに関する啓発コーナーを設置し、リサイクル工作教室やリサイクル製品の実物展示なども行いました。

ごみゼロリーダーの方々に、当日の運営や、ごみゼロリーダーの活動紹介を積極的に行っていただいたこともあって、約1万2千人もの皆様が来場され、会場は終始にぎわいをみせていました。

今後とも、ガレージセール等、地域におけるごみの減量・リサイクルの推進に向けて、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いします。



リサイクル教室



ごみゼロリーダー活動紹介

「第24回 東淀川区民のつどい」に参加 東北環境事業センター



平成19年11月3日開催の「第24回 東淀川区民のつどい」に参加してきました。



ごみ減量啓発の一環としてリサイクル、路上喫煙防止のパネル掲示、およびごみの分別クイズを実施…と同時に、平成20年1月から指定の「中身の見えるごみ袋」のサンプルも展示しました。



たくさんのごみサンプルの中から1つ選び、普通ごみ・資源ごみ・容器包装プラスチックの分別に挑戦する小学生、中学生たち(未来の推進員?)

みんなよく分かってきていて「大正解〜!!!」の嵐でした。中には5回も挑戦する小学生もいました。

東北環境事業センターをはじめ、各環境事業センターではいろんなイベントに参加して、ごみ減量普及啓発活動を行っております。

推進員の皆様が開催される各種行事等にも積極的に参加させていただきますので、ご要望がございましたら、お気軽にお住まいの区を担当する環境事業センターにご連絡ください。

オリジナルエコバッグを作っています 東部環境事業センター

日本で年間300億枚消費されているというレジ袋については、容器包装リサイクル法が今年改正されたことに伴い、スーパーやコンビニ等に削減義務が課せられました。

そのため、各業界、特にスーパー各社はあの手この手でレジ袋削減に努力し、それに呼応するように、大阪でもマイバッグの売れ行きがうなぎのぼりに伸びています。

その流れの中、東部環境事業センターでは、女性団体を中心に無地の布製バッグに図案の切り抜かれた型を使ってペイントしていくというステンシル技法を用いてマイバッグを作るという教室を実施して大変好評を得ています。

和気あいあい楽しみながら作れるうえ、世界にただ一つ、自分だけのオリジナルバッグの完成に、参加者はみなさん満足して帰っていかれるようです。

